

3月26日、「練馬革新都区政をつくるみんなの会」は、4月8日告示・15日投開票の練馬区長選挙に、松村友昭氏を擁立することを発表しました。

区長選出馬表明

無所属

推薦

日本共産党
新社会党練馬総支部

支持

市民の声ねりま
市民ふくしフォーラム

練馬で半世紀、区民と歩む草の根政治家

私の決意



松村友昭

まつむら ともあき

私は練馬に生まれ、小・中・高を練馬の学校で学び、戦後の民主教育をうけ、日本国憲法の国民主権と平和の大切さを学びました。この教えを胸に、区議会議員4期、都議会議員5期を務めました。

今、安倍政権のもと、民主主義が破壊され、生きづらい現状を訴えられず、そして戦争の足音が聞こえる中、区民の命と暮らしを守り、区民に寄り添う区政への転換が必要だと痛感しています。

私のすべての経験を注ぎ込み、憲法を全面的に生かす区政実現へ全力を尽くす決意です。

プロフィール

●1944年、練馬区東大泉生まれ●井草高校、獨協大外国語学部卒●区議4期、都議5期●現在、練馬革新懇世話人●家族は妻、1男2女●趣味は囲碁、庭仕事、歩くこと●東大泉2丁目在住



松村友昭ホームページ matsumura-t.com @matsumura_tomo

区民に負担を強いる区政から くらし応援の区政に



松村友昭のお約束

みなさんの声をお寄せ下さい。

■ 日本国憲法の平和と民主主義、地方自治の理念を全面的に生かした区政をすすめます。

・ 安倍政権の憲法・民主主義破壊に反対します。

・ 非核都市練馬区宣言にもとづき、自治体として、核兵器禁止・廃絶を促進します。

・ 区民を主役とする開かれた区政実現へ、徹底した情報公開をおこないます。

■ 人生を豊かにすすめる練馬の実現のために、医療、福祉の充実をはかります。

・ 国民健康保険料、介護保険料の値上げをくいとめ、負担軽減をすすめます。

・ 特養ホームの増設で待機者をなくします。

・ 介護サービスの取り上げを許さず、高齢者の尊厳と暮らしを守ります。

・ 都の病床規制を見直させ、人口に見合った病院の増設をすすめる、医療と介護の連携を強化します。

・ 介護・福祉の現場で働く人たちの待遇改善をはかります。

■ 安心して子育てできる環境づくりと青少年の豊かな教育をすすめます。

・ 5歳まで預かる認可保育園の増設で、保育の質を守りながら、待機児ゼロを実現します。

・ 就学援助の拡充、子ども食堂への支援などで、子どもの貧困をなくします。

・ 学校給食費の無償化をめざし、負担軽減を拡大します。

・ 教員の抜本的な増員で、少人数学級をすすめます。

■ 区民の声にもとづき、災害に「つよい」、安心して住み続けられるまちづくりをすすめます。

・ 大型開発・道路優先ではなく、生活道路改善をすすめる、「公共施設等管理計画」を見直し、身近な公共施設を守ります。

・ 区民の声を無視した小中学校の統廃合はおこないません。

・ 地域経済を発展させ、農業、みどりを守り、公契約条例の制定をはかります。

・ 原発再稼働反対、再生可能エネルギーを拡大します。

憲法の松村

生まれ育った大泉には、戦争で「爆弾池」がいくつもできました。担任の先生から「戦争をしない大人になってほしい」と、教えられました。

区議の時、非核都市練馬区宣言の起草に直接たずさわりました。

「憲法を守り、暮らしに生かす政治」が、松村さんの原点です。

命・医療を守る松村

松村さんは、区議、都議の時、一貫して練馬の医療過疎解決に取り組んできました。

都議時代には、医療審議会委員として奮闘し、400床の順天堂病院の開設を実現しました。

住民アンケートで寄せられた「餓死しそうだ」の声に、ただちに駆けつけ、生活保護につなげるなど、「命を守る松村」は、区民の宝です。